

みなとみらい21 中央地区 53 街区開発事業 計画段階配慮書
環境影響評価審査会 追加質問に対する事業者見解の補足資料

■追加質問

【田中伸治委員の御意見等】

機械式駐車場の処理能力の質問をさせていただいた（議事録案6ページ）際、利用者の観点（出庫の際に自分の車が出てくるのを待つ時間）からの回答はいただいたように思いますが、アセスの観点で重要なのは、入庫に時間がかかると待ち行列が前面道路に伸びることですので、その観点から予測評価を行っていただきたいと思います。具体的には、1日の中のピーク時来場台数に対して、入庫処理能力（台/時）が上回っているか、入庫待ち滞留長が十分か、といった点になります。

■事業者見解

本事業の駐車場計画にあたっては、ピーク時入庫台数及び駐車場の処理能力を踏まえて、駐車場入庫処理を検討しています。

検討の結果、駐車場入庫待ちの滞留は生じず、車両出入口が面するすずかけ通りの交通に影響はないことを確認しています。

本検討については、横浜市西区西土木事務所及び神奈川県警と協議し、了解を得ています。

■補足資料 駐車場入庫処理の検討資料

1. 駐車場入庫処理台数

1 時間あたりの駐車場入庫処理台数は、機械式駐車場・タワーパーキングのメーカー値（処理能力）を踏まえ、表 1 に示すとおり整理した。

表 1 1 時間あたりの駐車場入庫処理台数

種類		収容台数	入庫処理台数
		台	台/時
平置き駐車場	通常利用	19	19
	荷捌き	12	12
	合計	31	31
機械式駐車場		200	66
タワーパーキング		88	50
合計		319	147
荷捌き駐車場の台数(12 台)を除いた合計		307	135

※ 検討にあたっては、車椅子用の駐車場は除外した。

2. ピーク時入庫台数

「大規模開発地区関連交通計画検討マニュアル」（平成 26 年 6 月、国土交通省都市・地域整備局都市計画課都市交通調査室）等に基づき算出したピーク時入庫台数（ピーク時集中台数）は、132 台/時である。

3. 入庫処理の検討

「ピーク時入庫台数がすべて駐車する場合」及び「荷捌き車両や駐車場を利用しない車両（送迎車両等）を除外したピーク時入庫台数が駐車する場合」の 2 パターンについて入庫処理を検討した。

検討の結果は、表 2 に示すとおり『入庫台数<入庫処理台数』となり、駐車場待ちの滞留は生じないと予測される。

表 2 入庫処理の検討結果

入庫処理の検討結果	
パターン 1	<p>ピーク時入庫台数 < 事業全体の入庫処理台数</p> <p>132 台/時 < 147 台/時</p>
パターン 2	<p>荷捌き車両や送迎車両等を除いたピーク時入庫台数 < 荷捌き駐車場台数（12 台）を除いた入庫処理台数</p> <p>114 台/時 < 135 台/時</p>